

連歌奉納

豊作を 祝ふ宇原の 神幸祭
 氏子等は 初潮かきて 神詣で
 刈り終へし 稲田の道を 行く灯山
 過去に無き 酷暑の夏も 過ぎ去りて
 コロナ禍も 四年で少しく 治まりぬ
 かけ声を そろえ山笠 曳き行けば
 敬神の 心頂く ありがたさ
 久々の 祭り喜ぶ 氏子たち
 さわやかに 風そよぐなり 星月夜
 この平和 祭りも永久に 続けよと
 山笠を 曳く子らの声 勇ましく
 御神輿を 氏子担ぎて 神幸場
 産土に 五穀豊穡 祈りつつ
 稲穂たれ 老いも若きも 喜びて

宮司…………… 廣瀬正知
 禰宜…………… 廣瀬理子
 氏子会会長代行… 坂本茂三
 氏子会副会長… 守 一夫
 氏子会副会長… 守中康治
 氏子会副会長… 中村伸一
 氏子会理事… 坂本 光
 氏子会理事… 志水 修
 氏子会理事… 坂岡正喜
 氏子会理事… 村田龍彦
 氏子会監事… 進谷忠俊
 氏子会監事… 山口由信
 氏子会監事… 田淵 朗
 氏子総代…………… 守中清史

四年ぶりの 神輿昇きて 御旅所へ
 初孫の 笑顔に癒され 感謝つつ
 秋風が 月夜の雲を 払ふ時
 幼児の ワッショイの声 頼もしく
 マスクとれ 山車引く力 湧きいでし
 連日の 猛暑アラート 消えて秋
 今私 命不思議に 生かされて
 子や孫に 永遠に繋いで 山笠の
 待ちわびた 宇原の森の 秋祭り
 振り向きて 皆の笑顔が 晴々と
 赤とんぼ 黄金の穂田に 舞い踊る
 秋空に 胸さわぐかな 山車の鉦
 神国の ケンカ祭りの 山車を引く
 明けぬ夜は 無いと月夜の シェイクスピア

氏子青年会会長…………… 田畑豊勝
 長畑区山笠保存會会長… 嶋村政敏
 馬場区同志會会長…………… 平井雅崇
 尾倉…………… 沖永陽子
 尾倉一…………… 上田安乃
 馬場…………… 守中泰子
 南原…………… 坂本悦子
 尾倉四…………… 小田原忠英
 神田町一…………… 木村 修
 尾倉三…………… 伊舎堂真由美
 新津…………… 末廣準子
 小倉南区中曾根…………… 末廣鴻希
 小倉南区中曾根…………… 末廣優稀
 馬場…………… 井上沙綾香

9月21日に連歌奉納祭が宇原神社で開催されました。お題の下の句に対して、次のとおり上の句が寄せられました。
 ▼下の句「真澄の空に 鉦鳴り渡る」



勇壮華麗 苧田山笠

苧田っ子の胸躍る秋祭り「苧田山笠」。県指定無形民俗文化財にも指定されている伝統の祭りが今年も幕を開け、町中にかけて声と鐘の音が響き渡りました。

580年以上の歴史を持つ苧田町の祭り「苧田山笠」が、9月17日から10月1日まで開催されました。祭り期間中は豪華絢爛な山笠が各地域を彩り、町は活気に包まれました。

苧田山笠は五穀豊穡や無病息災を願う宇原神社の祭りで、例年9月中旬から約2週間にわたって開催されています。祭り期間中、提灯を飾った「灯山」、赤い幟を掲げた「幟山」、人形などを飾った「若山」と、山笠が3度姿を交えるのが特徴です。

ファイナルの「突き当て」が行われる最終日、会場（役場駐車場）には重さ4トンを超える山笠13基が各地区から集合し、華麗な装飾が施された高さ約15メートルの「若山」を披露。その後、太鼓や鉦を打ち鳴らしながら山笠がぶつかり合い、ドスン！と大きな衝突音がする度に、観客からは大きな歓声が上がりました。

会場を訪れた人は「どの山笠も個性的で迫力がすごかった。来年もまた会場で楽しみたい」と話していました。